

## Point!

## (1) 裁判所の役割としくみ

① 役割…法に基づいて争いを解決すること。<sup>(1)</sup> **司法** という。

② <sup>(2)</sup> **三審制** …1つの事件について <sup>(3)</sup> **3** 回まで裁判を受けられるしくみ。裁判を慎重に行い、人権を守ることが目的である。

裁判所には、<sup>(4)</sup> **最高** 裁判所と下級裁判所である <sup>(5)</sup> **高等** 裁判所・<sup>(6)</sup> **地方** 裁判所・<sup>(7)</sup> **家庭** 裁判所・<sup>(8)</sup> **簡易** 裁判所の5種類がある。

このうち、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所で第一審が行われ、判決に納得がいけない場合は第二審の裁判所に <sup>(9)</sup> **控訴** する。さらに不服があれば <sup>(10)</sup> **上告** する。

③ <sup>(11)</sup> **司法権の独立** …憲法第76条3項「すべて裁判官は、その <sup>(12)</sup> **良心** に従い独立してその職権を行い、この憲法及び法律にのみ拘束される。」

## (2) 裁判の種類

① <sup>(13)</sup> **民事** 裁判…個人や企業など私人の間の争いについての裁判。訴えた側が <sup>(14)</sup> **原告**、訴えられた側が <sup>(15)</sup> **被告** となる。

② <sup>(16)</sup> **刑事** 裁判…犯罪行為について有罪か無罪かを決定する裁判。<sup>(17)</sup> **検察官** が、被疑者(罪を犯した疑いのある人)を裁判所に訴えることを <sup>(18)</sup> **起訴** とよび、被疑者は <sup>(19)</sup> **被告人** となる。

被疑者や被告人には、黙秘権や裁判で <sup>(20)</sup> **弁護人** を依頼する権利が保障されている。また、逮捕には裁判官の出す <sup>(21)</sup> **令状** が必要で、裁判は <sup>(22)</sup> **公開** となる。

③ <sup>(23)</sup> **裁判員制度** …抽選で選ばれた国民が裁判員として <sup>(24)</sup> **刑事裁判** の第一審に参加する制度。

## Warm Up

右の資料を見て、後の問いに答えなさい。

(1) 資料中の①～③にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 裁判の判決に不服があった場合に行う資料中のX, Yの手続きをそれぞれ何というか。

## 解説

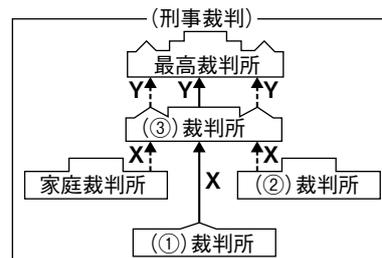
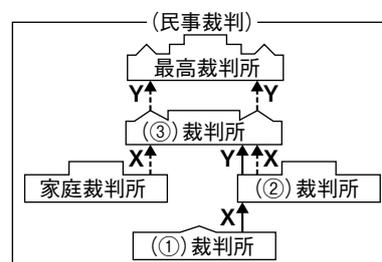
(1) ①～③は簡易、地方、高等のいずれかがあてはまる。

最高裁判所の前は必ず高等裁判所で裁判が行われるので、③は高等。民事裁判では簡易裁判所から地方裁判所に進むことがあるので、①が簡易で②が地方。

① 簡易 ② 地方 ③ 高等

(2) 第一審の判決に納得がいけない場合、第二審の裁判所に控訴し、さらに不服があれば上告する。したがってXが控訴、Yが上告。

X 控訴 Y 上告



Try

1 次の各問いに答えなさい。

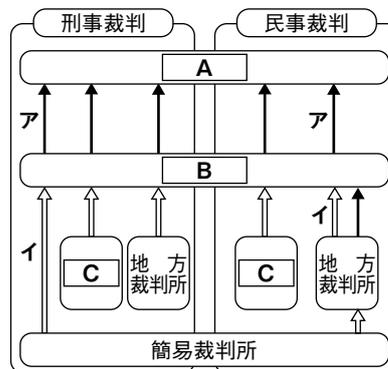
- (1) 裁判所の役割は、法に基づいて争いを解決することだが、これを何というか。
- (2) 日本の裁判制度では、1つの事件について3回まで裁判を受けることができるが、このことを何というか。
- (3) 裁判所の種類を最高裁判所、家庭裁判所以外に3つ答えなさい。
- (4) 第一審の判決に不服があり、第二審を請求する手続きを何というか。
- (5) 第二審の判決に不服があり、第三審を請求する手続きを何というか。
- (6) 憲法第76条3項にある「裁判官が自らの（ ）に従い、憲法と法律にのみ拘束される」について、各問いに答えなさい。
  - ①（ ）にあてはまる語句を答えなさい。
  - ② この原則を何というか。
- (7) 個人や企業など私人の間の争いについての裁判を何というか。
- (8) 犯罪行為について有罪か無罪かを決定する裁判を何というか。
- (9) (8)の裁判に関して、被疑者を裁判所に訴えることを何というか。
- (10) 裁判所に対して(9)を行う人を何というか。
- (11) (9)された被疑者は何とよばれるか。
- (12) 警察が被疑者を逮捕するのに必要な書類を何というか。
- (13) 抽選で選ばれた国民が裁判に参加する制度のことを何というか。

1

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	①
	②
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 右の資料のA～Cにあてはまる裁判所名を答えなさい。
- (2) 裁判の判決に不服があった場合に行う資料中のア、イの手続きをそれぞれ何というか。
- (3) 裁判員が第一審の裁判に参加するのは刑事裁判、民事裁判のどちらか。



2

(1)	A	
	B	
	C	
(2)	ア	
	イ	
(3)		

# Exercise

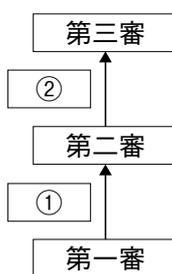
**1** P.55の **Point!** を赤シートでかくして、番号順にノートにテストしなさい。

**2** 次の各問いに答えなさい。

(1) 裁判所に関する次の文章中の①, ②にあてはまる語句を答えなさい。

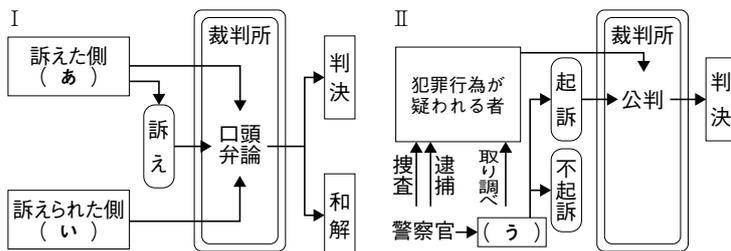
法律などの決まりに基づいて事件を解決することを司法といい、この役割を果たしているのが裁判所である。  
 裁判所には、全国に1つしかない（ ① ）と、各地にある下級裁判所がある。下級裁判所には、高等裁判所、地方裁判所、（ ② ）裁判所、簡易裁判所の4種類がある。

(2) 右の図は、1つの事件について3回まで裁判を受けられるしくみを示したものである。このしくみを何というか。



(3) 右の図で、第一審の判決に不服な場合には、 の手続きがとられ、同様に、第二審の判決に不服な場合には、 の手続きがとられる。  
 文中の①, ②にあてはまる語句を答えなさい。

(4) 次の資料を見て、各問いに答えなさい。



- ① 資料の I, II で示した裁判をそれぞれ何というか。
- ② 資料中のあ～うにあてはまる語句を答えなさい。

(5) 次の文を読んで、各問いに答えなさい。

Pさんが強盗の疑いで **a** 警察官に逮捕され、**b** 裁判で有罪判決を受けた。

- ① 文中の下線部 **a** について、逮捕のときに必要な書類を何というか。
- ② 文中の下線部 **b** について、裁判では、Pさんは何とよばれるか。
- ③ 次のア～ウから、間違っているものを1つ選び、記号で答えなさい。
  - ア Pさんのプライバシーを守るため、裁判は非公開である。
  - イ 裁判で答えたくない質問をされた場合、Pさんは答えなくてもよい。
  - ウ 有罪の判決を受けるまでは、Pさんは無罪とされる。

**2**

(1)	①		
	②		
(2)			
(3)	①		
	②		
(4)	①	I	
		II	
	②	あ	
		い	
	う		
(5)	①		
	②		
	③		